



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

会社名 太平化学製品株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 4223

URL <http://www.taihei-chemicals.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬戸口 照 弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 龍造寺 秀 樹 TEL (048) 222-1122

半期報告書提出予定日 平成22年12月22日

親会社等の名称 東ソー株式会社 (コード番号 : 4042) 親会社等における当社の議決権所有比率 : 75.93%

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績 (平成22年4月1日 ~ 平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	3,572	3.5	136	69.3	91	61.4	51	277.5
22年3月期第2四半期	3,453	△ 23.5	80	△ 56.1	56	△ 66.7	13	△ 87.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	4	18	—	—
22年3月期第2四半期	1	11	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期第2四半期	9,436		3,453		36.6		280 97	
22年3月期	9,473		3,456		36.5		281 20	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 3,453百万円 22年3月期 3,456百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0 00	—	2 50	2 50
23年3月期	—	0 00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2 50	2 50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日 ~ 平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	7,170	3.4	230	0.2	200	1.1	120	16.6	9 76	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご参照ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
 新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
 （注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
 （注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 （注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期第2Q	12,300,000株	22年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	23年3月期第2Q	7,292株	22年3月期	7,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期第2Q	12,292,898株	22年3月期第2Q	12,293,123株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年3月期第2四半期の個別業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 個別経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	3,567	3.5	131	63.5	87	47.7	48	192.6
22年3月期第2四半期	3,445	△23.4	80	△52.6	59	△63.4	16	△84.2

	1株当たり 四半期純利益	
	円	銭
23年3月期第2四半期	3	91
22年3月期第2四半期	1	34

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期第2四半期	9,401		3,443		36.6		280 12	
22年3月期	9,441		3,449		36.5		280 62	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 3,443百万円 22年3月期 3,449百万円

2. 平成23年3月期の個別業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	7,140	3.2	230	4.2	200	0.7	120	15.7	9	76

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、四半期決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表等 .....	4
(1) 四半期連結損益計算書 .....	4
(2) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(3) 四半期連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(6) セグメント情報 .....	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 1) 当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）における我が国経済は、前半こそ政府の緊急経済対策の効果もあって若干の持ち直しの動きも見られましたが、後半に入り、海外経済の下振れ懸念、円高や株安の昂進、輸出の鈍化、依然根強い雇用不安に加え経済対策の息切れ等も相俟って厳しさを増してまいりました。

その中において当社グループは、かかる環境下でも安定した収益を確保すべく、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,572百万円、対前年同期比119百万円（同3.5%）の増収となりました。

利益につきましては、前述の売上増加が貢献したことで営業利益は136百万円、対前年同期比55百万円（同69.3%）の増益となりました。経常利益は急激な円高の進行による為替差損はありましたが、91百万円、対前年同期比34百万円（同61.4%）の増益、第2四半期純利益は51百万円、対前年同期比37百万円（同277.5%）の増益となりました。

#### 2) 事業の種類別セグメントの状況

##### ①合成樹脂事業

電機・電子、自動車分野向けの製品は堅調に推移したものの、依然として環境の厳しい建設・住宅関連向け需要が低迷し、売上高（セグメント間の内部取引高含む）は2,306百万円、対前年同期比△14百万円（同△0.6%）の減収となりました。

一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は、売上高の減少に加え、稼働率の低下によるコスト増が響き、116百万円、対前年同期比△76百万円（同△39.7%）の減益となりました。

##### ②化成品事業

一部の製品が中国品の流入・市場定着の影響を受けて売上を落としたものの、電機・電子分野の需要やアジア向け輸出に支えられ、売上高は1,373百万円（セグメント間の内部取引高含む）、対前年同期比128百万円（同10.4%）の増収となりました。

一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）も、前述の売上の増加に加え、徹底的なコストダウンをはかったことにより、225百万円、対前年同期比130百万円（同137.7%）の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、9,436百万円となりました。棚卸資産は増加しましたが、現預金、売上債権、固定資産等が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、5,982百万円となりました。長期借入金の約定返済の実行や未払金の減少、仕入債務の増加などが主なものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産額は前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、3,453百万円となりました。第2四半期純利益、配当金の支払、その他有価証券評価差額金等が主なものであります。

## 2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ89百万円減少し1,417百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は267百万円となりました。税金等調整前第2四半期純利益、減価償却費、売上債権の減少、たな卸資産の増加、仕入債務の増加等が主なものであり、対前年同期比では6百万円増加しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得を中心に159百万円となりました。対前年同期比では38百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、主に長期借入金の返済等により165百万円となりました。対前年同期比では55百万円増加しております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、政府の景気刺激策の息切れ懸念、円高や株安の進行、雇用不安の増大等不安要因が多々存することから、下期も極めて厳しい状況が続くものと思われま

す。こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は引き続き海外展開を含めた拡販、新規製品の上市、製造コストの切り下げ等に注力し、一方、化成品事業も独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入や製造コストダウンを図ってまいります。

当期の業績につきましては、平成22年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

影響の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 1) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これに伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
I 売 上 高	3,453	100.0	3,572	100.0	6,934	100.0
II 売 上 原 価	2,939	85.1	3,022	84.6	5,853	84.4
売 上 総 利 益	513	14.9	550	15.4	1,080	15.6
III 販売費及び一般管理費	433	12.6	413	11.6	851	12.3
営 業 利 益	80	2.3	136	3.8	229	3.3
IV 営 業 外 収 益						
受取利息及び受取配当金	2		3		6	
そ の 他 の 収 益	46		34		99	
計	49	1.4	37	1.1	105	1.5
V 営 業 外 費 用						
支 払 利 息	35		28		66	
そ の 他 の 費 用	37		54		70	
計	72	2.1	82	2.3	136	1.9
経 常 利 益	56	1.6	91	2.6	197	2.9
VI 特 別 利 益						
役員退職慰労引当金戻入額	—		—		15	
計	—	—	—	—	15	0.2
VII 特 別 損 失						
固定資産除却損	1		0		4	
投資有価証券評価損	1		—		1	
補償金請求額修正	24		—		24	
計	27	0.8	0	0.0	30	0.5
税金等調整前第2四半期(当期)純利益	29	0.8	91	2.6	182	2.6
法人税、住民税及び事業税	15	0.4	40	1.2	93	1.3
追 徴 法 人 税 等	—	—	—	—	7	0.1
法 人 税 等 調 整 額	—	—	0	0.0	△ 21	△ 0.3
第2四半期(当期)純利益	13	0.4	51	1.4	102	1.5

## (2) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間末 平成22年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成22年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産	5,156	55.1	5,154	54.6	5,163	54.5
1. 現金及び預金	1,450		1,417		1,506	
2. 受取手形及び売掛金	2,236		2,193		2,257	
3. 有 価 証 券	6		1		1	
4. 商品及び製品	754		747		730	
5. 仕 掛 品	236		276		219	
6. 原材料及び貯蔵品	284		353		294	
7. 繰延税金資産	70		65		65	
8. そ の 他	117		98		87	
9. 貸倒引当金	—		△ 0		—	
II 固定資産	4,208	44.9	4,281	45.4	4,310	45.5
(1) 有形固定資産	3,729	39.8	3,789	40.2	3,812	40.2
1. 建物及び構築物	418		395		424	
2. 機械装置及び運搬具	481		422		492	
3. 土 地	2,759		2,759		2,759	
4. リース資産	—		4		5	
5. 建設仮勘定	57		195		116	
6. そ の 他	13		12		13	
(2) 無形固定資産	10	0.1	3	0.0	4	0.1
1. ソフトウェア	7		1		1	
2. そ の 他	2		2		2	
(3) 投資その他の資産	468	5.0	488	5.2	493	5.2
1. 投資有価証券	207		170		210	
2. 繰延税金資産	236		277		261	
3. そ の 他	34		49		31	
4. 貸倒引当金	△ 10		△ 10		△ 10	
資 産 合 計	9,364	100.0	9,436	100.0	9,473	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間末 平成21年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間末 平成22年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成22年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
I 流動負債	4,587	49.0	4,765	50.5	4,713	49.7
1. 支払手形及び買掛金	1,420		1,609		1,431	
2. 短期借入金	2,480		2,480		2,480	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金	266		235		266	
4. リース債務	—		0		1	
5. 未払金	154		151		175	
6. 未払法人税等	19		46		83	
7. 未払消費税等	22		12		33	
8. 未払費用	45		56		51	
9. 賞与引当金	112		116		113	
10. 設備支払手形	51		43		60	
11. その他	14		14		17	
II 固定負債	1,412	15.1	1,217	12.9	1,303	13.8
1. 長期借入金	719		484		586	
2. リース債務	—		4		4	
3. 退職給付引当金	600		631		607	
4. 役員退職慰労引当金	53		34		44	
5. 長期預り保証金	—		44		41	
6. その他	38		19		19	
負債合計	5,999	64.1	5,982	63.4	6,017	63.5
(純資産の部)						
I 株主資本	3,370	36.0	3,479	36.9	3,459	36.5
1. 資本金	1,222	13.1	1,222	13.0	1,222	12.9
2. 資本剰余金	958	10.2	958	10.1	958	10.1
3. 利益剰余金	1,189	12.7	1,299	13.8	1,278	13.5
4. 自己株式	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0
II 評価・換算差額等	△ 5	△ 0.1	△ 26	△ 0.3	△ 2	△ 0.0
1. その他有価証券評価差額金	△ 5	△ 0.1	△ 26	△ 0.3	△ 2	△ 0.0
III 少数株主持分	—	—	—	—	—	—
1. 少数株主持分	—	—	—	—	—	—
純資産合計	3,364	35.9	3,453	36.6	3,456	36.5
負債・純資産合計	9,364	100.0	9,436	100.0	9,473	100.0



(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成21年3月31日残高	1,222	958	1,206	△ 0	3,387
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 30		△ 30
第2四半期純利益			13		13
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)					—
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	△ 17	—	△ 17
平成21年9月30日残高	1,222	958	1,189	△ 0	3,370

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	△ 38	△ 38	—	3,348
第2四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当				△ 30
第2四半期純利益				13
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	33	33		33
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	33	33	—	16
平成21年9月30日残高	△ 5	△ 5	—	3,364

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成22年3月31日残高	1,222	958	1,278	△ 0	3,459
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 30		△ 30
第2四半期純利益			51		51
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額（純額）					—
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	20	△ 0	20
平成22年9月30日残高	1,222	958	1,299	△ 0	3,479

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	其他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成22年3月31日残高	△ 2	△ 2	—	3,456
第2四半期連結累計期間中の変動額				
剰余金の配当				△ 30
第2四半期純利益				51
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額（純額）	△ 23	△ 23		△ 23
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	△ 23	△ 23	—	△ 2
平成22年9月30日残高	△ 26	△ 26	—	3,453

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成21年3月31日残高	1,222	958	1,206	△ 0	3,387
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 30		△ 30
当期純利益			102		102
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）					—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	72	△ 0	72
平成22年3月31日残高	1,222	958	1,278	△ 0	3,459

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	△ 38	△ 38	—	3,348
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 30
当期純利益				102
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）	36	36		36
連結会計年度中の変動額合計	36	36	—	108
平成22年3月31日残高	△ 2	△ 2	—	3,456

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書	
	自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日	自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日	自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日	自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日	自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日	自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日	自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー								
税金等調整前第2四半期(当期)純利益	29	91	29	91	182	182	182	182
減価償却費	112	108	112	108	231	231	231	231
投資有価証券評価損	1	—	1	—	1	1	1	1
退職給付引当金の増加額	39	23	39	23	46	46	46	46
役員退職慰労引当金の減少額	△ 10	△ 10	△ 10	△ 10	△ 19	△ 19	△ 19	△ 19
賞与引当金の増加額(△減少額)	△ 12	2	△ 12	2	△ 11	△ 11	△ 11	△ 11
貸倒引当金の増加額	—	0	—	0	—	—	—	—
受取利息及び受取配当金	△ 2	△ 3	△ 2	△ 3	△ 6	△ 6	△ 6	△ 6
支払利息	35	28	35	28	66	66	66	66
為替差損	4	32	4	32	10	10	10	10
有形固定資産除却損	1	0	1	0	4	4	4	4
売上債権の減少額(△増加額)	△ 107	63	△ 107	63	△ 128	△ 128	△ 128	△ 128
たな卸資産減少額(△増加額)	180	△ 133	180	△ 133	210	210	210	210
仕入債務の増加額(△減少額)	△ 27	178	△ 27	178	△ 16	△ 16	△ 16	△ 16
未払消費税等の増加額(△減少額)	20	△ 21	20	△ 21	32	32	32	32
その他の	19	3	19	3	74	74	74	74
小計	284	365	284	365	677	677	677	677
利息及び配当金の受取額	2	3	2	3	6	6	6	6
利息の支払額	△ 36	△ 30	△ 36	△ 30	△ 67	△ 67	△ 67	△ 67
法人税等の支払額	△ 2	△ 70	△ 2	△ 70	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31
法人税等の還付額	12	—	12	—	12	12	12	12
営業活動によるキャッシュ・フロー	261	267	261	267	597	597	597	597
II 投資活動によるキャッシュ・フロー								
有価証券の償還による収入	—	0	—	0	5	5	5	5
有形固定資産の取得による支出	△ 118	△ 138	△ 118	△ 138	△ 262	△ 262	△ 262	△ 262
有形固定資産の除却による支出	△ 0	—	△ 0	—	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2
無形固定資産の取得による支出	△ 1	—	△ 1	—	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1
その他の	△ 0	△ 21	△ 0	△ 21	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 121	△ 159	△ 121	△ 159	△ 261	△ 261	△ 261	△ 261
III 財務活動によるキャッシュ・フロー								
長期借入金の返済による支出	△ 79	△ 133	△ 79	△ 133	△ 212	△ 212	△ 212	△ 212
リース債務の返済による支出	—	△ 0	—	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0
自己株式の取得による支出	—	△ 0	—	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0
配当金の支払額	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31	△ 31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 110	△ 165	△ 110	△ 165	△ 244	△ 244	△ 244	△ 244
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4	△ 32	△ 4	△ 32	△ 10	△ 10	△ 10	△ 10
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	24	△ 89	24	△ 89	80	80	80	80
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,426	1,506	1,426	1,506	1,426	1,426	1,426	1,426
VII 現金及び現金同等物の第2四半期末(期末)残高	1,450	1,417	1,450	1,417	1,506	1,506	1,506	1,506

(注) キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1) 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位：百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,208	1,244	3,453	—	3,453
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	113	—	113	△ 113	—
計	2,321	1,244	3,566	△ 113	3,453
営業費用	2,129	1,150	3,279	93	3,372
営業利益	192	94	287	△ 206	80

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,198	1,373	3,572	—	3,572
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	108	—	108	△ 108	—
計	2,306	1,373	3,680	△ 108	3,572
営業費用	2,190	1,148	3,339	96	3,436
営業利益	116	225	341	△ 204	136

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,322	2,611	6,934	—	6,934
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	224	—	224	△ 224	—
計	4,547	2,611	7,158	△ 224	6,934
営業費用	4,199	2,313	6,513	191	6,704
営業利益	347	297	645	△ 416	229

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

(1) 合成樹脂事業…プラスチックフィルム、シート、プレート

(2) 化成品事業…カラーチップ、吸着板、粘接着剤塗工製品

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であり、金額は下記のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 208 百万円

当第2四半期連結累計期間 207 百万円

前連結会計年度 422 百万円

## 2) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

## 3) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。